

令和5年9月吉日

第3学年保護者の皆様

仙台市立五橋中学校親師会

会長 齊藤 良太

第3学年委員長 嶋貫 香

3学年行事「夢に向かって」のご報告

3学年保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、日頃より親師会の運営のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

8月25日（金）に体育館にて、講師に萩野 真世さんをお招きし、3学年行事「夢に向かって」を開催いたしました。当日は20名程の保護者の方々にご観覧いただき、生徒はもちろん先生方と保護者の方にも車いすバスケットを体験していただきとても盛り上がりました。講話では夢や目標を持つこと、夢や目標をかなえるために真剣に取り組むことの大切さを実体験を交えながらお話していただきました。

ご参加くださいました保護者の皆様、そして行事開催にご協力くださいました先生方、本当にありがとうございました。心より感謝いたします。

講話や体験を通じての感想

- ・新しいことに挑戦することで、仲間が増えたり、出会いの場が増えたりすることがわかりました。私も将来の夢があるのですが、基礎を大切に、自分の得意なことに自信をもって努力したいです。そして、目標や夢があることはとても幸せで、それを支えてくれる家族や友達に感謝したいです。
- ・普段見たり聞いたりできなかったことを体験できてとても良かった。萩野選手の言っていた「得意なものや自分だけのものを見つけることが夢への一歩なんだ」ということを自分の中で大切にしたいと思いました。車いすバスケットボールは車椅子に乗っている人だけがする競技なのかなと思っていただけ、義足の選手や健常者でもできると聞いて私もいつかやりたいと思いました。体験ではドリブルをしながら車椅子を操っている萩野選手を見て意外とできるのかなと思ったけど、みんながやっているのを見てすごく難しくて少しの動きだけで変な方向に曲がってしまうんだなと思いました。最後の三対一でみんなが萩野選手とうまくやりあっていたり、シュートが決まっているのを見て、本当に誰でも楽しめるスポーツなんだなと思いました。

